



放課後等デイサービス COCOON (ココーン) 通信

No.011



2017年8,9月号

発行：株式会社CMDゆうゆう



遊んで育む
からだ・あたま・こころ



放課後等デイサービスcocoonでは、2017年度の夏休みも充実した楽しいプログラムを展開しました。そして、9月に入り、曜日毎のまとまりが見えてきたタイミングで「避難訓練」を行いました。通常から10人という小規模な施設で、死角が少なく大人の目が行き届くように室内を設定していますので、実際に、地震が起きた設定での訓練はすぐに一箇所に集合する事ができました。それでも、イレギュラーな出来事への対応が苦手なお子さんが訓練という状況に対応できず動けなかったり、災害へのイメージが湧かずおどけてしまったりする子どももいました。イレギュラーな状況で、一人ひとりがどんな反応を見せるのか、スタッフにとっても、とっさの場合の対応を考えるよい機会となりました。高学年の子どもたちは、学校での訓練の経験もあり比較的スムーズに動くことが可能でした。積み重ねの経験がとっさの場合の対応に繋がっていることを実感し、cocoonでもこれからも何度か避難訓練を繰り返し、落ちついて行動できるよう工夫して無理なく身につけていけるようにしたいと考えています。また、最寄りの避難場所まで歩き、ルートを確認しました。安全を確保しながら集団で歩くことの練習はもちろんですが、この経験は地域の方に放課後等デイサービスcocoonという施設があるということを知っていただくことにも繋がると思いました。障がいがあり支援が必要な子どもたちは、災害時、困難な場面が多く想定されます。災害に直面してからではなく普段から支援が必要な子どもたちが地域の中で過ごしていることを知ってもらうきっかけになればと思います。



遊ぶ子どもの「いのち」は満ちる♪

放課後等デイサービスcocoonでは、これからも、大切な「いのち」のこと、子どもたちと一緒に考えて過ごしていきます。

放課後等デイサービス

COCOON

ココーン

放課後等デイサービスcocoon ミニ講座

人は動くことによって、 自分を知り、世界を知る



発達障がい児を対象とした実践に限らず、急速に変化してきた現代社会においては、人々の身体感覚の乏しさを媒体とした直接的なかかわりの減少に危機感が高まっています。子どもたちの育成・支援においては、人間が、身体で感じ、身体で考え、身体で動き、そして、身体で交流することを生きることの基軸としてとらえる、「身体性」に着目した取り組みが必須となっています。動くことこそが生きることの源であり、動くことが生命や意識・知覚の創発に本質的な役割を果たすという視点から身体性への探求が深まっています。

この「身体性」こそが、放課後等デイサービスcocoonの活動の基盤であるムーブメント教育における第一のキーワードであるといえます。ムーブメント教育では、そもそも、身体は、感じることで、表現することの媒体であり、全ての空間のできごとを経験する軸であるとしてとらえています。すなわち、動くということは、人が外界とかわり、交渉を持つことなのです。動くことにより、身体意識、自己意識が形成され、時間、空間意識、他者意識が生まれると考えます。つまり、「人は動くことによって、自分を知り、世界を知る」のです (Frostig, 1970)。そして、私たちが環境との対話を通して、自身の身体で可能な動きを探求し、環境の価値に直面し、実現された行動とその結果は、また新たな探索の契機をもたらす発達を駆動することになるのです。すなわち、知覚と行為は循環であり、「**私たちは動くために知覚しなければならないが、しかし、知覚するために動かなければならない**」のです (Gibson, 1979)。

さらに、人間は単に生物的存在だけではなく、社会的・文化的存在、つまり社会的自立と社会的寄与のできる存在です。生命の維持、健康の増進、病気の予防、治療、機能回復などの営みを含む生命の尊厳を前提として、人道主義に基づく人間愛



を大切にするムーブメント教育の基本は、「身体」にあります。ムーブメント教育は、自己の身体を楽しく遊び感覚で動かすことで、諸行動を適切に行うために、必要な要素としての感覚・運動技能の習得から身体意識の形成、自己意識の形成、時間・空間意識や他者意識の形成を育むのです。すなわち、ムーブメント教育は力動的で複合的な身体活動であり、この教育で行われる身体運動の課題は、まずは、感覚運動を発達させることで、訓練的で受け身的な活動ではないことにより、それを軸に他のあらゆる諸機能の発達を助長することにつながる手法を有しているのです。つまり、子どもの発達にかかわる全ての機能を「身体運動」と結びつけているのです。

放課後等デイサービスcocooon では、このような理論に基づいて、集団遊びの活動の中で身体運動能力（「からだ」）の発達を促進し、同時に様々な知覚機能（「あたま」）；記憶力や集中力、連合能力、問題課題能力の課題を取り入れ、社会性や思いやりの「こころ」も育てていくことをめざしています。



facebookページに遊びにきてください。

日々の楽しいプログラムの様子、子どもたちの作品、スタッフの気づき等々…。cocoonの毎日を更新中です。夏休みの活動も紹介しています！ぜひ、のぞいてみてください。

放課後等デイサービス cocoon

検索



cocoon

★利用者募集中★

放課後等デイサービス cocoon(コクーン)
〒226-0025

神奈川県横浜市緑区十日市場町863-11
ハーモニータナカ2号室

TEL : 045-530-0641

FAX : 045-530-0642

MAIL : cocoon@cmdyouyou.com

お気軽にお問い合わせ下さい♪



アクセス



横浜線十日市場駅から、線路沿いに徒歩3分

